



とき
特集 地域の願いが形になる瞬間
～地域活性化発展支援事業～

まちの話題	— News & Topics —	8 — 11
くらしの情報	— Information —	12 — 21
みんなの広場	— Arts & People —	22 — 23
探訪南会津		24

澄み切った秋晴れのもと開催された南郷地域町民体育祭。子どもから大人まで元気いっぱい競技を楽しみました

まちの人口 (平成 19年 10月 1日現在)

総人口 19,673 人 (△ 55) 男 9,550 人 (△ 28) 女 10,123 人 (△ 27) 世帯数 7,059 世帯 (△ 2) ※ () 内は前月比



地域活性化発展支援事業

地域文化財を活用した伝統文化の継承事業 伊南地域大桃地区

私たちの地域の課題

「高齢化が進み、地域に元気がなくなかった」、「昔のような地域内での連携がなくなってしまった」。

このような声がどの地域でも聞かれるようになりました。この地域の共通の悩みの原因は一体どこにあるのでしょうか。

その原因の一つとしてよく挙げられるのが、「少子高齢化」です。町の人口の推移を見ると、昭和30年の3万4703人をピークに、平成17年には1万9870人まで減少しています。また、年齢階層別でも、昭和35年に22.9%だった若年者比率（15歳から29歳までの人口比率）は平成17年には11.3%と激減し、逆に高齢者比率は6.0%から32.5%に激増しています。（町総合振興計画より）

このことから、これまで地域で活躍し、地域を盛り上げていた若者が減ったことが、大きな原因と考えられています。

確かに人口が少なくなれば、地域の賑わいは減るでしょう。そして若者が減れば、地域を盛り上げる機運も少なくなるのも当然かもしれません。しかし、果たして本当に人口減少や高齢化だけが地域の元気を奪ってしまった原因なのでしょうか。

地域之力

人口減少とともに忘れてはならないも

地域の願いが形になる瞬間^{とき}



03

生き生きライフ地域活性化事業 田島地域栗生沢地区

のが、私たちのライフスタイルの変化です。とりわけ、相互扶助の精神の低下。欠如は、これまで築いてきた地域の力を大きく低下させました。「自分に関係ない」「誰かがやってくれる」。この意識が集約された結果、地域の元気はなくなっただけではないでしょうか。

果たして、私たちの先人はそのような考えを持っていたのでしょうか。古くから伝わる文化・伝統を継承し、若い世代につなぐことを命題として生きていた先人は、時に自分の人生を犠牲にしても、地域のために生きました。

「地域のために」。

その精神こそが、私たち現代に生きる者に不足している精神です。

地域活性化発展支援事業とは

地域活性化発展支援事業をご存知でしょうか。この事業は、地域の知恵や技、特性を活かし、住民が自発的に行う先進性、発展性の高い取り組みを補助することで、「住んでよかった」と思えるまちづくりを進めるものです。昨年度は13団体の事業が採択され、今年度も11団体が事業に取り組んでいます。

この事業を利用し、各地域の共通の悩みである「地域の元気のなさ」を取り戻すために、「地域のために」頑張っている行政区があります。

今月の特集では、地域活性化発展支援事業を通じ、地域の課題の改善に取り組む行政区を紹介します。

大桃地区が指揮を執って、地域の民俗伝統芸能の公演や継承のための話し合いの仕組みづくりをし、地域への誇りと活力を高める事業です。その拠点となる国指定重要文化財「大桃の舞台」において、9月8日「夢舞台公演」と称し、久川城子供太鼓、田島子供歌舞伎、この機に復活した小塩神楽及び青柳区の笠踊り等を上演し、約300名の観客に感動を与えました。

『先祖から引き継ぐ舞台で

地域の元気を』

地域文化財を活用した伝統文化の継承事業
伊南地域大桃地区

■DATA 大桃地区■

人口 166人 世帯数 57世帯
区長 平野 廣明さん



昭和36年頃 大桃青年団の写真 舞台が活動の中心でした

地域のシンボル

大桃地区の「大桃の舞台」は、昭和51年に国の重要有形民俗文化財に指定された、大桃地区の宝とも言える建物です。

その宝とも言わなければならない舞台は駒嶽神社の境内にあり、かつては習芝居や買芝居が上演されていました。昭和30年代まで、舞台は子どもたちにとってはかくれんぼや缶蹴りなど、遊びの場であり、大人にとっても年1〜2回行われる買芝居を楽しみにする、いわば娯楽の聖地でした。つまり、舞台にはいつも人が集い、にぎやかな場所でした。しかし、少子

高齢化や人口減少によって舞台の賑わいは過去のものとなりつつありました。

これまでも何度か舞台を活用した事業は行われてきましたが単発で終わることに終始し、舞台を使った大桃地区の活性化は果せずにいました。

地区の課題

大桃地区は高畑スキー場の建設により、多くの方が民宿業を営むようになりました。スキー場オープン当初は多かったスキー客でしたが、ここ数年はスキー客の減少により、民宿の経営は厳しい局面を迎えています。また、大桃地区のもう一つの観光資源「いなフィッシングパーク」も、ピーク時の半分程度の集客となっているのが現状で、スキー客はもちろん、夏場の観光の促進も地域の課題となっています。

「夢」へのきっかけ

昨年、大桃の舞台は国の補助によりかや葺き屋根が葺き替えられ、地域では舞台を利用したイベントの開催の機運が高まりました。平野廣明区長はその機運を受け、「夢舞台公演」の決意をします。「もう一度あの頃の地区の盛り上がり」を思い描いたのは昭和30年代。子どものころ大人たちが買芝居を心待ちにし、若者は舞台に集まり青年団活動を行

い、子どもはかくれんぼや野球を楽しんだ、古き良き時代の、大桃の舞台を中心とした地域文化と地域の賑わいの復興でした。

さっそく地区内で話し合いを重ね、夢舞台への挑戦は始まりました。地区内にはその計画を不安視する声もありましたが、大桃地区の課題である新しい観光資源の開発を考えたとき、住民の意見は一致し、取り組みが始まりました。

「夢」の実現まで

4月、伊南総合支所振興課長にその旨を相談すると、地域活性化発展支援事業の提案を受けました。資金的な問題を解決できることがわかり、地区では具体的にどのような舞台にするのか、検討を開始しました。

いくつかの懸案事項はありました。田島子供歌舞伎保存会の出演は早い段階で決まりましたが、歌舞伎だけでは上演時間が短く、来ていただくお客様に満足いただけるか、不安でした。そこで目をつけたのが、伊南地域内の郷土芸能の復活でした。平野区長らは小塩地区と青柳地区に赴き、両地区に伝わる、神楽と笠踊りの復活を懇願しました。それに対し「大桃地区がそこまでやる気ならば」と、両地区とも大桃地区の願いに快諾しました。



また、福島大学とのつながりから、仙台市を拠点に、日本に古くから残る民衆の文化、民俗芸能で舞台創造をしながら、上演活動をしているグループ「ほうねん座」の皆さんがこの話を聞きつけ、参加を希望してくれました。また夢への扉が開きました。地区の盛り上がりですが、伊南地域だけでなく、多くの人々の心にも広がったのです。

上演される演目が決定し、残るは今回の主役である「舞台」を整えるだけとなりました。これには区の年配の皆さんの記憶と知恵が活かされました。歌舞伎の舞台には欠かせない花道と義太夫席を、先輩たちの指導により取り付けました。地区のほとんどの人が駆けつけ、会場を整備し、そして夢への第一歩となる舞台は完成したのでした。

そして、夢舞台

そして本番当日。より多くの人に来ていただくため、観光客や帰省客が多く訪れる古町の祭礼の前日に行うこととしたものの、「お客様が本当に来てくれるのか？」という平野区長の心配は消えませんでした。しかし、ふたを開けてみれば約300人の方が大桃の舞台に訪れ、境内は人で埋め尽くされました。

上演が始まると、神社境内は迫真の演技から来る緊張感で包まれ、シンとした静寂に歓声、笑い、拍手が繰り返し響き渡りました。先人から引き継がれてきた舞台が輝いた瞬間でした。

夢舞台、その後

夢舞台が終了し、大桃地区では来年以降の取り組みについて、協議に入っています。まだその形は見えませんが、地区の皆さんの心には共通の夢の形が見えています。

それは、今回夢舞台を成功させたことにより見えた、大桃の舞台の活用法に対する共通認識です。「先祖から引き継ぐ素晴らしい舞台を、いい出し物で地域の人が楽しめる場にしたい」。

人口が減り、昔のような賑わいは減っても、大桃の舞台が大桃地区の皆さんにとって「地域の夢」の舞台であることは変わりません。再びどんな夢が描かれるのか、期待したいと思います。



参道には鮎の塩焼きや地元農産物の出展が並び、会場の雰囲気盛り上げました



すでに今後の取り組みについて協議が始まりました



小塩神楽



栗生沢地区の30歳代を中心とした栗生沢一心会を発足。伝統行事や栗生沢三ツ獅子をとおして、世代間交流や他地域との交流を図り、地域の活力を高める事業です。

8月14日には豊年盆踊りを18年ぶりに復活させ、先輩から囃子の指導を受けたり、踊りを習ったりして、帰省客などと交流を深めました。

『地域の若者が一丸となり

新しい芽吹きを』

生き生きライフ地域活性化事業業

田島地域栗生沢地区

■DATA 栗生沢地区■

人口 258人 世帯数 74世帯
区長 相原 末吉さん

栗生沢三ツ獅子

大桃地区と同様に、田島地域栗生沢地区にも、地域が誇るものがあります。それは栗生沢三ツ獅子です。栗生沢三ツ獅子は、昭和53年に福島県の重要無形文化財に指定され、地区の若者で構成される栗生沢若者団によって引き継がれ、地区の鎮守さまである大山祇神社祭礼やお盆などに演じられています。

地区の課題

栗生沢小学校は昭和40年4月に開校し、一時期は児童数が100名を超えた時もありましたが、児童数の減少等の理由により、平成6年3月をもって閉校となりました。

小学校の開校中は、運動会や学習発表会などには地区住民が総出で参加したり、仮装行列や盆踊りなどを開催するなど、地区住民同士の親睦を深める機会が多々あり、大いに盛り上がったものでした。

しかし、小学校の閉校と併せ、少子高齢化や老人一人暮らし世帯の増加等の理由により、以前行われていた地区伝統行事は途絶え、世代間の交流機会の減少もあつ

て、地区内の連帯感や活気、感動といったものが失われつつあるように地区住民は感じていました。

立ち上がった若者たち

そこで危機感を持ったのが地区の若者でした。相原純さんを中心とした26歳から37歳の有志26名が真剣に話し合いました。その結果、「自分たちの手で地域の伝統行事を守りたい」、「地域の盛り上がり象徴だった盆踊りを復活させよう」という結論を導き、「一心会」を組織しました。共鳴した若者は男性だけでもなく、その地に生まれた者だけでもなく、栗生沢に嫁いで来たお嫁さんたちまでもが加わりました。

先輩の後押し

その若者の決意に、地区の先輩住民は背中を押しました。「そんなに強い決意なら若い者が一丸となつてやってみる。何かあれば協力する」と相原末吉さんは協力を約束しました。

一つになった地区の心

8月14日、地区の中心にある生活改善センター前には、大きな鉄筋のやぐらが組みられました。栗生



沢小学校で以前使われていたものを、若者たちが力を合わせてトラックで運び、組み立てたのでした。そのやぐらには手づくりの花が飾り付けられました。そして地区のシンボル三ツ獅子の奉納が始まりました。勇壮で厳格な雰囲気の中、三ツ獅子は久しぶりに見る帰省客の目を楽しませ、いよいよ盆踊りの時間となりました。はじめは一心会のメンバーと数人の子どもだけだった踊り手が少しずつ増えていきました。

そしていつの間にかたくさんの人で溢れた会場は多くの人の笑顔と歓声で溢れました。大人も子どももみんな笑っていました。地区の心が一つになった瞬間が見えたようでした。



一心会とこれから

今回盆踊りを復活させた一心会代表の相原純さんは「これからも盆踊りだけでなく、様々な地区の行事に取り組んで行きたい。ただ、メンバーに負担のかかり過ぎない程度に」と今後の抱負を語りました。

栗生沢地区では、このイベントをきっかけに、地区全体で古くから伝わる伝統行事に取り組み、地区住民が「住んでよかった」と思える町づくりを今後進めていく予定です。

◆平成 19 年度実施例

その他の地域で行われている事業を紹介します。

■独り学習（指導者養成）支援事業

独り学習寺子屋教室

都市部との教育環境の格差が拡大しているので、薦田安美知式「独り学習」を取り入れ、子ども達の楽しく効率的な家庭学習の習慣化を図るとともに、サポート者や指導者を養成する事業です。現在は館岩地域で行われていますが、住民指導者により、地域全体での取り組みを目指しています。現在、サポート者や指導者となってくれる方を募集しています。

■関本地区活性化推進事業

関本農産品直売組合

農産品直売事業をとおして高齢者の健康増進と世代間交流を図る事業です。

8月4日、荒海駅隣 J A 会津みなみ荒海支店の空き店舗に関本農産品直売所をオープンし、地元の野菜、米、花卉等を販売しています。今年度は、土・日曜日の営業ですが、来年度以降は常設を目指し、駅周辺の防犯にも一役買いたいとしています。

まだ、間にあいます！！

この事業は、地域の知恵や技、特性を活かし、住民が自発的に行う先進性、発展性の高い取り組みを補助することで、「住んでよかった」と思えるまちづくりを進めるものです。

今年度は、すでに 11 件（合計補助額 419 万円）の申請が採択となっています。随時受け付けておりますので、是非お申し込みください。

◆補助金額

事業費の 10 分の 8 以内（他の補助を受けていない場合）
上限 50 万円（町長が認める場合はその限りではありません。）

◆申請方法

書類 助成金交付申請書、収支予算書、見積書、実施要綱など
時期 事業を実施する 30 日前まで
提出先 企画観光課地域振興係または各総合支所振興課

◆その他

申請後に審査会を行います。
事業実施年度後 3 年間成果報告をしていただきます。

◆問い合わせ

企画観光課地域振興係
電話 0241-62-6200
E-mail info@minamiaizu.org
(件名に「地域活性化発展支援事業」とご記入ください。)



南郷地域馬場孝法さん・花子さんご夫妻が 福島県農業賞を受賞

■第48回福島県農業賞

「福島県農業十傑」として、県内の農業分野で最も権威のある第48回福島県農業賞を南郷トマト生産農家の馬場 孝法さん、花子さん夫妻（南郷地域）が受賞しました。県農業賞は、創意工夫と新技術の導入により地域のリーダーとして農業発展に貢献が高い10組が選ばれます。その中でも最高賞である農林水産大臣賞に輝いたのが馬場さん夫妻です。48回の歴史の中で南会津郡内では初のトップ受賞となります。

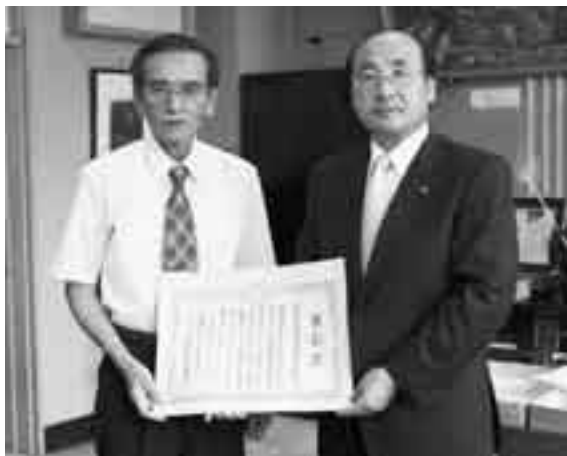
馬場孝法さんは、冬期間の積雪で施設栽培が不利とされる南会津で、パイプハウスによるトマト栽培規模の拡大と生産量の拡大を進め、経営の安定を実現。自動灌水装置など省力栽培技術を導入するとともに、エコファーマーの認定を受け有機質肥料や防虫ネットの活用で化学農薬低減を実践しています。さらに、現在南郷トマト生産組合長を務め、組合員の技術研鑽、販売対策、後継者育成に取り組むとともに、市場での南郷トマトのブランド化の推進や安定生産に尽力されています。



馬場孝法さん・花子さんご夫婦。

「家族でもっとおいしいトマトを作りたいです」

現在、長男の俊行さん、知子さん夫妻も南郷トマト栽培に従事されていて、孝法さんは、「家族でもっと安定して、おいしいトマトを作りたい」と情熱いっぱいに語ります。おめでとうございます。



町長に受賞を報告する湯田正郎委員長

適正な選挙事務を継続します

■町選挙管理委員会が県選挙管理委員会から

このたび、南会津町選挙管理委員会は、4月8日執行の福島県議会議員一般選挙で、福島県選挙管理委員会から表彰を受けました。

表彰の主な理由として、投票率が80.67%で県内4位であったこと、また、候補者全員が南会津町からの立候補でしたが、適正な選挙事務の管理執行がなされたこと、そして、チラシ等啓発資材の全戸配布による細やかな啓発活動等が挙げられ、評価されました。

町選挙管理委員会では、今後も適正かつ正確な選挙を執行してまいります。

天まで届け防火の輪

■9月6日 南会津広域少年婦人防火クラブ委員会 から田島保育園に寄贈

南会津広域少年婦人防火クラブ委員会（会長：大竹正一消防本部消防長）では、田島保育園（渡部久留美園長）に幼年消防用活動資器材一式を贈呈しました。

幼年消防用活動資器材は、民間防火組織等の育成強化を図ることを目的に宝くじの助成金で整備したものです。

今回田島保育園に贈呈された資器材は、平太鼓4台、折り台4台、カラーガード旗12旗です。

田島保育園では、早速贈呈を受けた資器材で練習に励み、秋の火災予防運動防火パレード等でその成果を披露することになります。



(写真上) パレードに向け、練習頑張ります！

(写真左) 寄贈された資器材



全国民生委員・児童委員連合会会長表彰

■星保己恵さん（館岩地域小高林）

星保己恵さんは長年にわたる民生児童委員として、地域社会における福祉の増進に努められご尽力されたことから、永年勤続民生委員・児童委員として全国民生委員・児童委員連合会会長表彰を受けました。

星さんは平成元年から高齢化の進む宮里地区の委員として住民の日常的な生活支援活動をはじめ、自立の援助などにも携わってこられました。

今年は民生委員の改選の年となりますが、「少しでも地域の皆様のお役に立ちたい」と引続き委員を引受けていただくことになりました。

星さんは湯田町長を訪れ、表彰の喜びを報告されました。



星保己恵さん（中央）

故湯田二三雄さんに従六位瑞宝双光章

■9月14日



町長から位記・勲記が伝達されました

7月9日に亡くなられた湯田二三雄さん（田島地域塩江）に死亡叙勲伝達式が行われ、町長から妻の栄子さんに位記と勲記が手渡されました。

湯田さんは、昭和10年に旧田島町に生まれ、小中学校教諭として長年務められ、平成5年4月からは下郷町南小学校長として、学校経営を精力的に行いました。また、退職後は地域住民のまとめ、区長や駐在員および行政連絡員をと務められ、行政と地域のパイプ役として活躍されました。



- あたごカラオケ会様
金5万円（町の教育のために）

■みなさんから町に寄付をいただきました
ご寄付ありがとうございます

8人の議員が決定

■9月8日 荒海財産区議会議員一般選挙

町荒海財産区議会議員一般選挙は、9月3日に立候補届け出の受け付けが行われました。定数8人の届け出でしたので、選挙会により無投票による当選者が決定しました。

9月8日には、当選者一人ひとりに、湯田正郎選挙管理委員会委員長より当選証書が附与されました。

当選された方々は、次のとおりです。

（届出順・敬称略）

山崎 柳一（中荒井）	大竹 雄三（藤生）
星 政男（川島）	渡部 清（古今）
渡部 忠一（糸沢）	星 輝夫（滝原）
渡部新左衛門（羽塩）	渡部 和幸（関本）

渡部良太くん全国4位に輝く

■全国中体連陸上競技大会男子800m



町長に報告に訪れた渡部良太くん

6月号で活躍をお伝えした、荒海中学校3年渡部良太くんが、目標だった全国大会出場のための参加標準記録を突破するだけでなく、全国大会で4位に入賞する快挙を成し遂げました。

町長室に報告に訪れた良太くんは「全国3位に入賞できず、とても悔しい。10月末に行われるジュニアオリンピックでは必ず3位入賞したい」と、さらに高い目標を設定し、意気込みを語ってくれました。

さらなる活躍を期待します。

秋空に歓声上がる

■保育所運動会

■南郷地域・伊南地域運動会

9月、「スポーツの秋」を迎え、各地域では様々なスポーツイベントが行われました。(P10・11)

ここでは、地域や保育所で行われた運動会の様子を写真でお届けします。



【写真】

- ①伊南保育所運動会
- ②伊南地域運動会
- ③南郷地域運動会
- ④ひかり保育所運動会



◆収入の部

項目	金額
寄付金	3,560,000
ご祝儀	63,000
合計	3,623,000

◆支出の部

項目	金額
電気工事費	739,725
電気設備費	183,750
御不動尊借上料	130,000
看板・提灯制作費・企業名入れ代	284,500
やぐら借入およびやぐら取り外し料	100,000
花火代	12,600
太鼓張替え代	180,000
チラシおよび折込料	76,750
紅白幕クリーニング代	20,230
粗品代 (ボールペン・豆絞り・お菓子)	233,500
賞金および景品代	863,230
運営費および雑費	778,715
繰越金	20,000
合計	3,623,000

町民の皆さまのご理解とご協力により、田島豊年盆踊り大会を盛大に開催することができました。

町民の皆さまに心からお礼申し上げ、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 19 年度田島豊年盆踊り世話人会一同

ご協力ありがとうございました

■田島豊年盆踊り収支報告



今年も盛大に行われた田島豊年盆踊りですが、世話人の皆さんから収支報告書の掲載依頼がありましたので、掲載します。

田島豊年盆踊りは、8月14・15・16日の3日間に渡り、会津田島駅前広場で開催されました。昨年9月号でお伝えしたとおり、田島の盆踊りは、その年に20歳を迎える新成人の皆さんが運営しています。

今年も、新成人の皆さん96名が寄付・ご祝儀集めから盆踊りの運営を行い、地域を盛り上げました。世話人の皆さん、お疲れさまでした。

(写真右)
びわのかけ陸上競技大会のようす
(写真下)
陸上教室のようす



びわのかけ陸上競技大会&陸上教室

■ 9月23日 田島地域

びわのかけ陸上競技大会が開催されました。今年で15回目を迎えたこの大会には、町内外から284名の選手が参加し、健脚を競いました。

また、南会津町陸上競技協会（猪股純一会長）は、10月2日に行われた町小体連陸上競技大会に向け練習に取り組んでいる田島小学校・田島第二小学校児童を対象に、陸上教室を行いました。

同協会の会員が指導者となり、短距離・長距離・投擲・跳躍の種目ごとに分かれて指導しました。普段の学校とは違う練習内容に悪戦苦闘しながらも、子どもたちは会員の皆さんの本格的な指導を真剣に聞き、一生懸命取り組んでいました。

※南会津町陸上競技協会では、陸上の指導に伺います。ご希望の方は事務局（廣野）TEL 090-8424-6911 まで。

今年も熱戦繰り広げる

■ 9月9日 第12回会津たじま少年少女

第12回会津たじま少年少女レスリング大会が9月9日、田島小学校体育館で開催されました。

今年、この大会には県内外から221名のチビッコレスラーが出演し、団体戦と個人戦で日ごろの練習の成果を発揮しました。

町からも田島チビッコレスリングクラブの子どもたちが参加し、好成績を挙げました。成績は次の通りです。

【団体】

◆中学生の部 優勝 田島チビッコレスリングクラブ
(福田祐樹・渡部広章・渡部優来・星翔也・梅本亜美・湯田真子・平野奈菜)

【個人】

◆幼年の部	23kg 超級	準優勝	佐藤 陸
◆小学3・4年の部	39kg 級	準優勝	渡部 陽平
◆小学5・6年の部	36kg 級	第3位	平野 豪
	39kg 級	準優勝	我妻翔比古
	45kg 級	第3位	渡部 陽平
	45kg 超級	準優勝	湯田 貴行
◆小学3～6年の部	24kg 級	準優勝	室井菜津美
(女子)	27kg 級	第3位	弓田 真央



熱戦を繰り広げる選手

◆中学男子の部	38kg 級	優勝	福田 祐樹
	59kg 級	優勝	渡部 広章
		第3位	渡部 優来
	73kg 超級	優勝	星 翔也
◆中学女子の部	45kg 級	準優勝	梅本 亜美
	49kg 超級	準優勝	平野 奈菜
		第3位	湯田 真子
		第3位	湯田 雅美

合併後初の野球交流

■ 第1回町長杯野球大会

9月5日、合併後初となる同大会決勝戦が行われ、田島地域長野チームが、南郷地域選抜チームを下し、初代チャンピオンに輝きました。

同大会は昨年まで、中学生から大人までの構成でチームを編成し、田島地域の各地区対抗で行われていましたが、今回初めて、その勝者が南郷地域の選抜チームと対戦しました。

優勝した長野チームは、来年連覇に挑みます。



優勝した長野チームの皆さん

くらしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	電 電話番号
F FAX 番号	A アドレス

このコーナーでは
町や県、国からのお知らせを
お伝えします

① ご相談ください

悩みや苦情は、まず相談
秋の行政相談週間

10月15日～21日は「秋の行政相談週間」です。

行政相談は、役所（国、県、市町村）や公団、公庫、NTTなどの仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決のお手伝いをするものです。

町でも、行政相談員が、いつも自宅等・電話でも相談に応じていますが、この期間中は次のところで行政相談を開催しますので、お気軽にご利用ください。相談は無料で、秘密は守られます。

▼田島地域

日 平成10月17日（水）10時～15時

場 社会福祉ホール二階小会議室

担 総務省行政相談委員

室 井 宗一郎さん

TEL 0241(62)2760

担 県政相談員

相 田 幸二さん

TEL 0241(62)5208

▼館岩地域

日 平成10月16日（火）10時～15時

場 館岩会館二階和室

担 総務省行政相談委員

大 山 榮子さん

TEL 0241(78)2618

▼伊南地域

日 平成10月15日（月）～21日（日）

場 自宅

担 総務省行政相談委員

馬 場 睦雄さん

TEL 0241(76)2358

▼南郷地域

日 平成10月20日（土）9時～12時

場 南郷総合センター

日 平成10月20日（土）13時30分～16時

担 総務省行政相談委員

齋 藤 直さん

TEL 0241(72)2156

担 総務課庶務係

TEL 0241(62)6100

② ご相談ください

ご存知ですか？検査審査会

検査審査会とは、選挙権を有す

る国民の中からくじで選ばれた被疑者（犯人と目される者）の不起訴処分（裁判にかけなかったこと）の善しあしを審査するのを主な仕事とするところです。

犯罪の被害にあった人や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として検査審査会に審査の申し立てができます。

審査の申し立てや相談には、一切費用がかかりません。気軽に最寄りの検査審査会にご相談ください。

TEL 0242(26)5725
会津若松検査審査会事務局

③ ご相談ください

調停無料相談会のご案内

土地、建物、金銭の貸し借り、交通事故の損害賠償などの民事上の紛争や離婚、親子関係、扶養、相続など家庭内の紛争を円満に解決するために裁判所では調停という制度があります。

この調停に関する無料相談会を開催しますので、ご相談ください。

日 平成19年11月9日（金）

場 田島簡易裁判所

TEL 0241(62)0211

募集 ①

「第25回南会津地方統一 防火標語」募集

みなさんから「防火標語」を募集し、火災予防思想の高揚を図るとともに、最優秀作品については、南会津地方統一防火標語として採用し、防火ポスターをはじめ広く防火PRに活用します。

▼募集期間
平成19年11月1日（木）から11月15日（木）まで

▼募集対象者及びテーマ
対象者 南会津管内に在住の方
テーマ 火災予防に関するPR標語とすること。

▼応募方法
官製はがき及びEメールにて防火標語（両方とも1通につき標語5点まで）を書き、住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業、電話番号を必ず明記のうえ、下記宛に送付してください。なお、お一人で何通応募されても結構です。

〒967-0004
南会津町田島字西上川原乙65
南会津地方広域消防本部内
南会津消防設備協会

「防火標語」係
Eメールアドレス
boukaiyugou@hotmail.co.jp

▼表彰
南会津消防設備協会々々長賞1点
南会津地方纏々々長賞1点
優秀賞2点 入選 若干

▼発表
新聞紙上で発表するとともに、入賞者には直接通知いたします。

▼その他
同一作品は、抽選により選びます。また、応募された作品はお返しいたしません。

TEL 0241(62)2141
消防設備協会事務局

▼募集 ②
現在町では、『環境基本計画』の策定事務を進めています。この計画は、町の将来の環境像や目標値を定め、環境施策の基本となる重要な計画であり、この計画を位置づける『南会津町環境基本条例（仮称）』の制定を予定しています。

条例制定にあたり、広く皆様の意見を反映させるため、住民意見公募（パブリックコメント）を実施しています。条例案をご覧いただき、意見等を提出してください。

▼意見等を提出できる人
・町民及び町内に事務所又は事業所を有する個人、法人、その他の団体

・町内に勤務、通学する人

▼提出期間等
平成19年10月1日（月）～平成19年10月31日（水）
※持参提出される場合は、執務時間内に提出してください。また閉庁日に提出される際は日直担当者へ提出してください。

▼提出方法

今月の納税

10月31日(水) 納期の町税は
町県民税 3期
国民健康保険税 4期 です。
忘れずに納税しましょう
納税に関するお問い合わせは

本庁税務課収税係 TEL 0241-62-6110

持参、郵送、ファックス、電子メールのいずれでも結構です。
▼提出様式
 様式(用紙)は閲覧場所及び町ホームページに備えます。住所、氏名、電話番号を必ず記入してください。
▼条例案の閲覧方法
 ○南会津町役場
 町政情報コーナー
 ○各総合支所 振興課
 ○南会津町ホームページ
 ※閲覧期間は、提出期間と同じです。
▼提出先
 本庁環境水道課環境衛生係
 TEL 0241(62)6140
 館岩総合支所振興課環境水道係
 TEL 0241(78)3335
 伊南総合支所振興課環境水道係
 TEL 0241(76)7717
 南郷総合支所振興課環境水道係
 TEL 0241(72)2114

お知らせ

水稻農家(作付面積2ヘクタール未満)の皆様へ

農業所得簡易計算が

廃止になります

これまで、比較的小規模(作付面積2ha未満)の水稻農家のうち、収支計算が困難な方については、申告の目安として「農業所得簡易計算」を適用して所得金額等を計算しておりましたが、この「農業所得簡易計算」は平成18年分を持って廃止となりました。

したがって、平成19年分(平成20年3月17日期限分)の確定申告からは、原則どおり「収支決算」により農業所得を計算することとなります。

今後はすべて収支計算!

▼収支計算とは

収入金額・必要経費⇨所得金額

▼収支計算を行うには

収入金額の分かる書類と必要経費の分かる書類から日々記録し、それを科目(収入、肥料費、農薬費など)ごとに1年間の集計を行い、これらに関する書類を保存する必要があります。

▼保存する書類等

〈収入金額の分かる書類〉出荷伝票、納品書(控)、仕切書など
 ※家事消費の記録の保存も必要です。(例) 自宅での消費や兄弟親

戚への贈答など
 ※年末在庫の記録の保存も必要です。(例) 農産物、肥料、農薬、諸材料など
 〈必要経費の分かる書類〉請求書、納品書、領収書など

このほかに、販売代金の入金や肥料代金などが引き落とされる口座の通帳や、農産物の出荷・購買代金の明細書なども必要です。

こまめに書類の整理と記帳を行い、平成19年分確定申告からスムーズに収支計算が行えるよう心がけましょう。

TEL 本庁税務課課税係
0241(62)6110

お知らせください

不正軽油を排除! 10月は不正軽油撲滅強化月間です!

軽油に課せられる軽油引取税の脱税を目的に、重油や灯油等を混和して製造した燃料、いわゆる「不正軽油」は、脱税による公正な課税や石油、運送、建設業界での公正なる市場競争を妨げるだけでなく、大気汚染や硫酸ピッチ等の不法投棄にもつながり、私たちの健康や生活を脅かす犯罪です。

福島県では、10月の1カ月間を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除と製造・使用の防止に取り組んでおります。しかしながら、不正軽油を撲滅・防止していくた

めにも、県民の皆さんによる情報提供は重要であり、欠かせません。不正軽油の製造や販売等が疑われる情報がありましたら、下記までご連絡ください。

ここ数年で不正軽油問題へ厳正に対処するため、地方税法(軽油引取税)における罰則が強化され、製造、販売、使用だけでなく、保管、運搬など不正軽油に関わるあらゆる人に罰則が適用されるようになりました。

TEL 024(521)7205
 kazeti_shuuzei@pref.fukushima.jp

乗合タクシーをご利用ください

町では、3路線の乗合タクシーを運行しています。全路線が田島駅と南会津病院を通ります。買い物や旅行、通院の足として是非ご利用ください。

- ①栗生沢乗合タクシー
 栗生沢発 7:00 9:30
 南会津病院発 11:30 14:00 17:00(最終は田島駅前発となります。)
- ②長野乗合タクシー
 南会津病院発 11:30 15:30
- ③田島地域巡回乗合タクシー
 田島駅前発 11:30 15:00
 道の駅たじま発 8:00 12:30

このほかに、館岩地域生活交通バスや南郷地域巡回バスも運行していますので、ご利用ください。詳しくは南会津町役場企画観光課地域振興係 (TEL 0241-62-6210) まで。





2007 会津田島祇園祭写真コンテスト 結果発表

会津田島祇園祭写真コンテスト（田島観光協会主催）の結果が発表されました。

コンテストには、県内外から204点の応募があり、細井冷一観光協会長ら審査員により審査が行われました。その結果、金賞には清水やす子さんの「夕暮れどき」が選ばれました。（そのほかの入選者は以下の通りです）

なお、入選作品は祇園会館に展示されるほか、旧南会津郡役所では選外作品が展示されますので、ご覧ください。

■受賞者一覧

金賞	夕暮れどき	清水やす子	（栃木県さくら市）
銀賞	雨あがりの七行器行列	大西 幸司	（大阪府寝屋川市）
銀賞	気合い	野上 次男	（茨城県常陸太田市）
銅賞	語らい	関 節子	（茨城県日立市）
銅賞	艶香う	角田 駒雄	（いわき市）
銅賞	神輿前の神事	須田 悦弘	（郡山市）
入選	山車が走る	関根 松美	（須賀川市）
入選	がんばれちびっ子	本田みち子	（栃木県宇都宮市）
入選	ほほ笑み	鈴木 正秋	（郡山市）
入選	大屋台疾走	武田 幸吉	（国見町）
佳作	出番前	小針 胖	（西郷村）
佳作	神の下へ	久田 昭七	（神奈川県横浜市）
佳作	語らい	小田島守明	（郡山市）
佳作	熱演千両役者	広野 資郎	（南会津町）
佳作	孤高の少年	井戸沼基範	（矢吹町）



金賞 『夕暮れどき』

10月は…

南会津町そば旬間

第20回

会津高原たていわ新そば祭り

第6回南郷新そば祭り

日時 平成19年10月20日（土）
午前11時から

場所 会津高原たかつえスキー場
（スキーセンタースペース）

料金 前売り2,000円（当日券2,300円）

日時 平成19年10月27日（土）
第1部正午から 第2部午後5時30分から

場所 南郷スキー場
（センターハウス）

料金 大人2,500円（中学生以上）
子供1,500円（小学生以下）

◆セット内容

- ・ざるそば
- ・岩魚かき揚げそば
- ・ばんでい餅
- ・特産赤かぶ漬け
- ・南郷トマト
- ・冷奴

◆問い合わせ先

館岩総合支所内
会津高原たていわ新そば祭り実行委員会
TEL 0241-78-3340

◆セット内容

- ・3種類の新そば食べ放題
- ・伊南川の鮎炭火焼き
- ・郷土料理
- ・新米つきたて餅
- ・南郷トマト田舎漬

◆問い合わせ先

南郷観光協会内
南郷新そばまつり実行委員会
TEL 0241-72-2112

南会津 ウォーク&フェスティバル

御蔵入の里—会津山村道場—周辺を歩くウォーキングイベントです。豊かな自然と澄んだ空気の中、身体を動かして心身ともにリフレッシュしてみませんか？前日、27日は駒止湿原ハイクとバスツアーを行います。ぜひ合わせてご参加ください！！



開催日 平成 19 年 10 月 27 日 (土)・28 日 (日)

申込期限 10 月 19 日 (金)

日程 27 日
紅葉の駒止湿原ハイクと南会津探訪バスツアー

参加費 紅葉の駒止湿原ハイクと南会津探訪バスツアー
3,000円
(大人・小人同額) ※昼食付
南会津ウォーク
& フェスティバル
大人 1,000円 (高校生以上)
小人 700円 (小・中学生)
※昼食付

28 日
南会津ウォーク&フェスティバル
8:30 受付
9:00 開会式
9:30 ウォーキングスタート
11:30 南会津フェスティバル各種イベント
・そば打ち体験・藍染体験
・郷土芸能 (祇園太鼓・久川城太鼓・湯ノ花神楽・南郷早乙女踊り)
・観光物産コーナー ・お楽しみ抽選会
・健康コーナー

西田ひかるさん
東儀秀樹さんがやって来る!



ラ・フェスタ ミッレ ミリア La Festa Mille Miglia 2007

国内最大の国際クラシックカーレース「ラ・フェスタ・ミッレミリア 2007」が10月13日から16日までの4日間開催されます。1927年にイタリアで生まれ、今世紀に受け継がれてきた古き良きモータースポーツの祭典。国内外のオリジナル・クラシック・スポーツカー 118 台が、1都7県 1600km (1000 マイル) を走行します。

今回は13日に東京都原宿をスタートし、15日に南会津町田島地域内国道121号線を通ります。また、今年新たに当町が通過ポイントに指定され、会津田島駅ロータリー内を周回し、スタンプポイントとして通過します。(10:00～11:15) ぜひ、沿道で声援を送ってください。

参加著名人

西田ひかる・東儀秀樹・木内みどり・
中田宏 (横浜市長) ほか



走行予定時間

大内宿 (9:00) - 南会津町 (9:50～10:50)

※時間は予定時間です。道路状況等により前後する場合がありますので、お早めにおいでください。

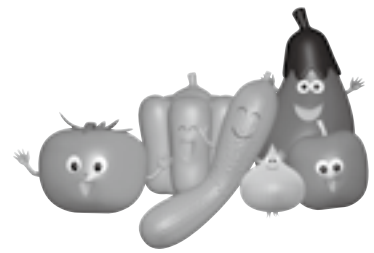
南会津消費生活研究会からのお知らせ

南会津消費生活研究会とは、町から委託を受けて物価調査を行っている消費者団体です。

消費者トラブル、食の安全性、環境問題、リサイクル運動等の様々な分野の研究に取り組んでいます。『田島消費生活研究会』として田島地域在住の会員で構成され、平成18年度に創立30周年を向かえました。

平成19年度から、西部地区の町民も数名会員に加え、『南会津消費生活研究会』と改め、現在も活動中です。

お問い合わせ 住民生活課消防交通係 0241-62-6120



物価調査結果一覧表（平成19年6月～9月）

これは、町内（田島地域）の6店舗を対象に、当研究会が調査したものです。

（単位：円 消費税込）

月	品目	キャベツ	にんじん	ねぎ	たまねぎ	だいこん	ティッシュペーパー	洗濯用洗剤	灯油
	規格	1kg	1kg	1kg	1kg	1kg	レギュラー サイズ400枚 (2枚重200組) 入り5箱	合成洗剤 1.2kg入の 濃縮小型 タイプ	白灯油 18ℓ (配達料・税込)
6月	最大額	198	405	526	296	158	450	500	1,650
	最小額	100	170	300	100	100	238	348	1,450
	平均額	134	267	403	182	123	380	432	1,542
7月	最大額	278	396	570	396	210	450	500	1,690
	最小額	80	140	316	50	80	228	298	1,500
	平均額	151	279	442	197	144	367	434	1,586
8月	最大額	398	405	526	256	158	450	500	1,760
	最小額	150	110	100	100	80	228	298	1,550
	平均額	227	230	351	181	126	379	423	1,616
9月	最大額	280	350	420	196	170	450	500	1,690
	最小額	98	150	50	100	98	228	298	1,512
	平均額	161	214	244	166	136	369	428	1,588

※平均値は、店舗ごとの価格を合計したのち、調査店舗数で除した数値です

南会津保健所からのお知らせ

①難病ボランティア育成講座

難病患者さんへのボランティア活動に興味がある方、難病について勉強してみたい方は、どうぞお気軽にお越しください。

■日時 平成19年10月27日（土）

13:30～15:30

■場所 南会津保健福祉事務所 2階会議室

■内容 講話「神経難病患者とその家族の現状」
県立南会津病院長 鈴木啓二医師

■問い合わせ

南会津保健所 医療薬事グループ

TEL 0241-63-0306

②心の健康相談

「ゆううつな気分が続いている」「心配ごとがある」「お酒がやめられない」など、悩みや不安を抱えていませんか？南会津保健所では、精神科医師による相談を実施しています。10月の開催は、10月17日（水）午後1時30分からです。相談は無料です。お申込ください。保健福祉グループ TEL 0241-63-0305

南会津警察署からのお知らせ

南会津町内の事件・事故発生状況（7/16～8/15）

遭難			事故関係				刑法犯			19年発生 前年対比
無事救出	負傷者	死者	物損事故	負傷者	死者	人身事故件数	車上ねらい	出店荒し	空巢	
2	0	0	22	7	0	6	2	1	1	19年発生
2	0	0	△7	△2	0	1	1	0	1	前年対比

○主な犯罪

- ・田島地域内 無施錠およびガラス破りの車上ねらい事件
- ・田島地域内 車両の器物損壊
- ・田島地域内 出店荒し事件

○交通事故の特徴

- ・前方不注意による事故が多い。
- ・国道における事故が多い。
- ・直線一本道における事故が多い。

「福祉のページ」では、町の福祉団体を紹介しています。
 今月は、田島地域の小規模作業所「ジョイ」の皆さんです。

ジョイ —田島地域— (小規模作業所)

会津若松市にある社団法人会津社会事業協会は、33年前から障害者のためのグループホームや活動支援センターを運営しています。

本町では、田島地域に障害者を対象とした小規模作業所を運営し、ソーシャルワーカーの渡部淳さんが週2回訪れ、火曜日と木曜日に活動を行っています。

活動の一つは、廃油石けん作りです。家庭や店舗で使った廃油を集め、液状の石けんに加工します。できあがった石けんはイベントなどに参加した際に販売しています。「石けん作りを通し、今自分ができること



廃油石けんつくりのようす

長寿を祝して 町敬老会・各地区敬老会

各地域で町敬老会が行われました。

75歳以上の方が対象となる敬老会ですが、今年75歳以上の人口は3,637人です(平成19年9月1日現在)。式典にはこのうち755人の方が参加し(昨年比△462人)、敬老祝金贈呈や、金婚夫婦への表彰などが行われました。敬老、おめでとうございます。

青柳地区敬老会

伊南地域青柳地区(馬場一久区長)では、今年度から交付が始まった「南会津町敬老の心交付金」を活用し、9月15日、区主催で区敬老会を開催しました。

婦人会の協力を得て開催したこの敬老会には、96歳の方をはじめ17名の皆さんが参加し、長寿を祝いました。参加者の中には、「昨年までは参加していませんでしたが、区で主催してくれた身近さから、今年は参加することができた」と答える方もいらっしゃいました。

主催した馬場区長は、「今回初めての開催で、皆さんに喜んでいただけるか、不安でしたが、皆さんにもとても喜んでもらえて本当に良かったです。これこそが高齢者の皆さんが求めているものなんだと確信しました」と感想を語りました。

広報みなみあいづ 平成19年10月号

福祉のページ



問い合わせ 健康福祉課
 TEL 0241 (62) 6170

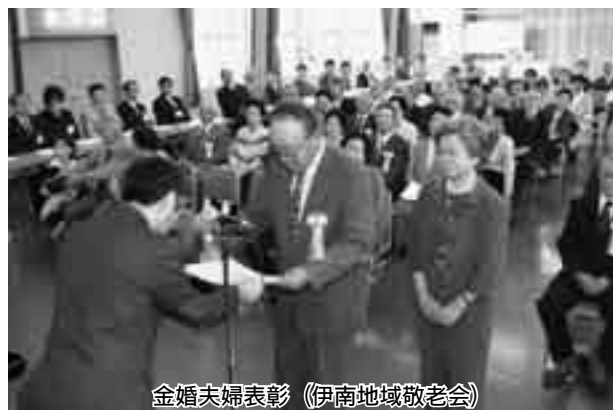
を確認し、これから自分ができるようなことを探しています」と渡部さん。

「どんな人にも足りない部分はあります。利用者には、補うべきところを補い、自分が家庭、地域、仕事など、役割を果せる居場所を探してほしい」そうです。

障害者が社会や地域で居場所を見つけるには、私たちのみんなの理解と協力が必要です。

—訂正とお詫び—

9月号の「福祉のページ」に掲載された「グループホームすみれ荘」の記事について、「町内で唯一の入居型グループホーム」と紹介しましたが、障害者のグループホームとしては唯一ですが、町内には、認知症対応型「グループホーム花南会津」が存在し、読者の方に「町内にはグループホームが1つしかない」「認知症対応型のグループホームがない」と誤解をまねく表現となってしまいました。訂正し、お詫びします。



金婚夫婦表彰 (伊南地域敬老会)



みんなで記念写真 (青柳地区敬老会)

10・11月の健診(検診)のご案内

◆乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
10月17日	水	3-4か月児健康診査	保健センター (御蔵入交流館内)	平成19年6月生まれ
10月24日	水	1歳6か月児健康診査		平成18年4月生まれ
11月7日	水	3歳児健康診査		平成16年7~8月生まれ
11月21日	水	3-4か月児健康診査		平成19年7月生まれ
11月28日	水	1歳6か月児健康診査		平成18年5月生まれ

◆乳幼児健康相談

日程	相談名	受付時間	会場	対象者
10月11日	木	13:30~13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	田島地域のお子さん 平成19年3月生まれ
10月16日	火		館岩保健センター	館岩地域のお子さん 平成18年9~11月生まれ 平成19年3~5月生まれ
10月30日	火	9:30~9:45	伊南会館	伊南・南郷地域のお子さん 平成18年9~10月生まれ 平成19年3~4月生まれ
11月8日	木	13:30~13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	田島地域のお子さん 平成19年4月生まれ
11月22日	木	13:30~13:45		田島地域のお子さん 平成18年10月生まれ

◆アレルギー相談センターのご紹介

アレルギー性疾患全般(喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)に関連する事柄について相談できる「アレルギー相談センター」が開設されました。

薬や症状、自己管理・日常生活の注意点などの相談やアレルギー専門医、専門医療機関の所在に関する情報提供などを実施しています。相談には看護師が直接答え、必要に応じて専門医がバックアップする体制をとっています。

ご利用の際には下記の相談窓口にご連絡ください。

《相談窓口》電話 : 03-3222-3508 FAX : 03-3222-3438

Eメール : allergy.soudan@jaanet.org

(受付時間: 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)10:00~16:30)

《実施主体》

財団法人日本アレルギー協会 (ホームページ <http://www.jaanet.org/>)

保健センター開放日

就学前のお子さんとその保護者の方を対象に、保健センターを開放しています。

お子さん同士、お母さん同士の情報交換、交流の場としてお気軽にご利用ください。

保健センター(御蔵入交流館内)健診ホール開放日

11月9日(金) 9:30~11:00

伊南保健センター「すこやか」開放日

毎週火曜日 10:00~12:00



このページの記事に関する
お問い合わせは・・・

田島地域 南会津町保健センター TEL0241-62-6180

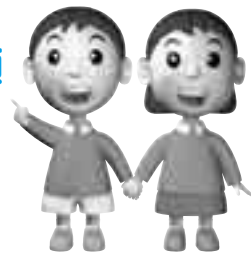
館岩地域 館岩総合支所住民課 TEL0241-78-3325

伊南地域 伊南保健センター TEL0241-76-7121

南郷地域 南郷保健福祉センター TEL0241-73-2788

平成19年10月号 広報みなみあいづ

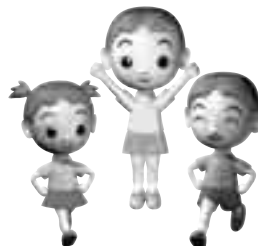
むし歯ゼロで元気な笑顔



このコーナーでは、3歳児健診で虫歯のなかった
お子さんを紹介します。
今月はなんと、16人のおともだちがむし歯ゼロでした！
おめでとうございます！
みんなでめざそう、むし歯ゼロ！



ありがとうのひろがる
こそだて応援フォーラム
2007
in 南会津町



開催日 平成19年10月27日(土) 午後1時～
場 所 御蔵入交流館 文化ホール

—第1部— 子育てフォーラム

「子育てすんなら南会津町」

★基調講演「心を育てる」

～男のこころ 女のこころ～

講師 境野 勝悟先生 (こころの塾「道塾」主宰)

★パネルディスカッション

コーディネーター 西館 好子氏 (日本子守唄協会代表)

アドバイザー 境野 勝悟氏

パネリスト 南会津町長 湯田 芳博氏

木村真由美氏 (絆づくりの会会長)

佐藤 秀幸氏 (ひのきスポーツ
クラブ)

星 広美氏 (いな夢クラブ)

—第2部—

子守唄コンサート「みんなでうたおう子守唄」

出演者 お話し 西館 好子氏 (日本子守唄協会会長)

唄 川口 京子氏 (歌手)

綾乃ひびき氏 (歌手)

長谷川美佐子 (ピアノ伴奏)

※無料託児所 12:30～17:30 (健診ホール)

入場無料ですので、お誘い合わせのうえ、お気軽に
参加ください。

【問い合わせ】

本庁健康福祉課 TEL 0241-62-6170

館岩総合支所住民課 TEL 0241-78-3325

伊南総合支所住民課 TEL 0241-76-7714

南郷保健福祉センター TEL 0241-73-2788

御蔵入交流館情報 10・11月の公演

● 福島県地域づくり総合支援事業 01
日露交歓コンサート
 10月14日(日)
 14:30開演(14:00会場)
 ■出演:チャイコフスキー
 記念国立モスクワ音楽院関係者
 (ピアノ、チェロ、バラライカ、ヴォーカル)
 ■入場料無料(要入場整理券・
 入場年齢制限なし)
 ■問い合わせ:御蔵入交流館

● 南会津郡小中学校音楽祭 02
第二部合奏
 10月16日(火)
 10:00開演(9:30開場)
 ■学校行事ですが、関心のある
 方も入場可能です。
 ■問い合わせ:
 南会津郡音楽教育研究会事務局
 (田島第二小)
 TEL 0241-62-1004

● 田島中学校すずかけ祭 03
(文化祭)
 10月19日(金)
 ■学校行事ですが、関心のある
 方も入場可能です。
 ■問い合わせ:
 田島中学校
 TEL 0241-62-1283

● 第5回 04
南会津芸能連合会発表会
 10月21日(日)
 9:30開演(9:00開場)
 ■出演:大塚文彦・増井美千代
 小林絹江・目黒豊二
 ■入場料無料
 ■問い合わせ:
 南会津芸能連合会 樋口
 TEL 090-7661-6185

● 06
南会津町消防団秋季検閲式
 10月28日(日)
 ■一般の方も式典をご覧になれ
 ます。町の安全を守る消防団
 の皆さんの訓練の成果をご覧
 ください!
 ■問い合わせ:
 本庁住民生活課
 TEL 0241-62-6130

● 田島地域文化祭 07
**(田島文化協会・公民館講座の
 各種作品展示)**
 11月3日(土)～5日(月)
 ■町民の皆さんの様々な文化活
 動の発表の場です。各種イベ
 ントも行われますので、お誘い合
 わせのうえ、お越してください。
 ■問い合わせ:中央公民館
 TEL 0241-62-5511

● 田島高校父母と教師の会講演会 08
**“人生のヒーローに
 なる6つの秘訣”**
 11月4日(日)
 13:30開演(13:00開場)
 ■講師:片岡吾郎氏(俳優・作家)
 ■学校行事ですが、関心のある
 方も入場可能です。
 ■問い合わせ:
 田島高校 TEL 0241-62-0066

● 09
南会津町ふるさと民謡会発表会
 11月10日(土)
 9:30開演(9:00開場)
 ■入場料無料
 ■問い合わせ:
 ふるさと民謡会 赤羽
 TEL 0241-66-2633

● 10
あおばピアノ教室発表会
 11月18日(日)
 13:30開演(13:00開場)
 ■入場料無料
 ■問い合わせ:
 あおばピアノ教室
 五十嵐 TEL 0242-78-3078



TEL 0241-62-6311

☆南会津町青少年の主張大会☆

町内の学校から選ばれた、小中学生各6人・高校生3人が、「ありがとう」「今、自分が考えていること」「将来の希望」などについて、飾り気のない言葉でまとめたものを発表します。南会津町の青少年の声に耳を傾けてください。

文化祭の期間中に実施しますので、ご家庭、お友達、ご近所お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

★日時 11月3日(文化の日)
 午後1時～4時

★会場 南会津町文化ホール

★アトラクション

町内のコーラスグループE S 2によるゴスペルソングコーラス

(曲目) オーハッピーデー、ヘイルホーリー 他

★入場料 無料
 どなたでも入場できます

★主催 南会津町青少年育成町民会議・南会津

★お問合せ

南会津町教育委員会生涯学習課
 TEL 0241(62)6311

映画上映会「日本の青空」

この映画は、現代のある雑誌の憲法特集企画の取材の中で、第二次世界大戦の敗戦後、大日本帝国憲法に変わる新憲法(日本国憲法)を作るために、憲法学者鈴木安蔵を中心に民間人で結成された憲法研究会が作成した憲法草案要綱作成までの歩み、彼らの草案をもとにして作られたGHQ案と日本政府とのやりとりとが描かれており、日本国憲法誕生の真相を明らかにするものです。

★日時 11月18日(日)

①午後1時～ ②午後4時～

★会場 田島ステーションプラザ

★入場料 一般1,000円(当日1,500円)
 学生800円(当日1,000円)

★主催 9条の会(石田龍三会長)

★後援 南会津町 南会津町教育委員会

★お問合せ 添田 TEL 0241(64)3110



知っていますか？ まちの文化財 パートⅧ 伊南地域



町文化財に関するお問い合わせは
教育委員会文化振興係 TEL 0241-62-6311

◆木造阿弥陀如来坐像 もくそうあみだにょらいざそう

所有者：成宝山善導寺（伊南地域）

本 仏は僧尼を統率し諸寺を管理する官職である恵向僧都（えこうそうず）の作と伝えられていますが銘はありません。藤原時代の名作にして俗に黒仏様と称し、古い歴史と伝説に富む御仏です。この像は、善導寺の本尊で、宝永元年京都より下されることとなり、第九世愚誉和尚の時の古町村大山家がお迎えのため京に登りましたが不幸にして近江にて急死しました。それで弟大山六左衛門が代わって京に登り、善導寺にお迎え安置しました。

当 仏は全体が黒で塗られており、俗に黒仏様として崇敬されていますが、その昔、これは余りに有り難い御仏のため、お迎え途中危難に遭うことを恐れ、金色の玉躰を墨で塗りつぶしたと伝えられています。高さ 1.04m、後背を附した大仏で交通不便の時代である正徳元年（1711）にどうして京都から運んだのか謎とされています。

昭 和 33（1958）8月1日に福島県指定重要文化財に指定されました。



2007 読書週間！

10月27日～11月9日は読書週間です

読書の秋です。皆さん本を読んでいますか？
読書週間（10/27～11/9）の期間中、図書の貸出上限を5冊から10冊に拡大します。この機会にたくさん本を読んでみてはいかがでしょうか？

☆新着本紹介☆

【一般図書】

大人になるための社会科入門	乙武洋匡 著
暴走老人！	藤原智美 著
奇想遺産	鈴木博之 著
図説日本の近代化遺産	北河次郎 編著
「地域遺産」みんなと奮戦記	米山淳一 著
そうだ、葉っぱを売ろう！	横石知二 著
日本のロゴ	成美堂出版編集部 編
果ての花火	松井今朝子 著

このほかに、図書館にはたくさんの新着本があります。ぜひご利用ください。

－図書館イベント案内－

①絵本にでてくるお菓子をつくろう！

お菓子づくりと絵本の読み聞かせの素敵なコラボ。みんなでお菓子をつくってみよう！

- 日 時 10月27日（土） 13：30～15：00
- 場 所 御蔵入交流館・調理室
- 対 象 町内の小学生 *先着 16名
- 内 容 マフィンをつくります。
- 材料費 300円
- 申込み 図書館までお申し込みください。

②雑誌リサイクル市

保存期間が過ぎた古い雑誌を皆さんに提供する『雑誌リサイクル市』を次のとおり開催します。図書館の入口で行いますので、お気に入りの雑誌を見つけてください。

- 日 時 11月3日（祝） 10：00～
- 場 所 図書館入口

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間：10:00～18:00

■が休館日

広報みなみあいづ 平成19年10月号



HPもご覧ください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522

情報をお待ちしています

広報みなみあいづでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
また、広報誌へのご意見・ご感想もぜひお送りください。

募集コーナー

①サークルの輪

町内で活動中のサークルを取材して紹介します。
サークル名、活動内容、連絡先をお送りください。

②わが家のアイドル

就学前のお子様の写真を募集します。
保護者のひとことを記載の上、お送りください。
なお、送付いただいた写真は返却しませんので
ご了承ください。

情報は、電話、FAX、郵便、Eメールにて受け付けます。お待ちしております。

お知らせ

広報みなみあいづで掲載された皆さんの写真をお譲りします。

ご希望の方は広報情報係までご連絡ください。

〒 967-8501

(住所は不要です。郵便番号のみ
で届きます)

南会津町役場企画観光課

広報情報係 まで

TEL 0241-62-6200

FAX 0241-62-1288

アドレス info@minamiaizu.org

投句がありましたので、紹介します。

今朝も又完熟トマト挽ぎとりし
雨上がり砥石の匂ふ白露かな
尾瀬口の三平峠秋日和
ひつじ草咲いて短き尾瀬の秋

馬場 耕堂 (伊南地域)
馬場 耕堂
渡部 文雄 (田島地域関本出身)
渡部 文雄

応募ください！あなたの作品をお待ちしています 心のふるさと南会津町フォトコンテスト

- 作品募集 南会津町は、恵まれた豊かな自然を宝物として地域に住む人々のエネルギーを結集し、新たなスタートをきりました。新生南会津町を広くPRするとともに、南会津地方を訪れる人々や住んでいる人々がこの地域の素晴らしさを発見したり、見つめ直すことが出来るような写真を募集いたします。
- テーマ 南会津地方の自然・伝統文化・人々の営みを題材にした写真
- 応募資格 アマチュアで郡内、県内、県外を問いません。
- 規格 四ツ切プリント (ワイドは除く)
- 応募方法 作品の裏面に応募表を張り必要事項を記入して郵送してください。
- 賞金 大賞 1点 賞状・50,000円・副賞
優秀賞 3点 賞状・30,000円・副賞
入選 5点 賞状・10,000円
佳作 10点 賞状・記念品 ※その他特別賞あり。
- 応募締切 平成20年1月31日(木)
- 発表 2008年2月下旬までに直接入賞者本人に通知し、3月に表彰いたします。
- お問い合わせ 南郷商工会内 南郷観光協会
TEL 0241-72-2112

【撮影会のご案内】

2007年10月26・27日、11月11・12日実行委員会主催の“紅葉の南会津撮影会”を開催します。詳しくは実行委員会事務局へお問い合わせください。

編集後記

▽あんなに暑かった毎日が嘘のように、すっかり秋めいてきました。▽私は以前夏を頂点として、徐々に日が短くなり、寒くなる秋から冬があまり好きではありませんでした。どうしても気分が暗い方向に向かうような気がしてなりません。▽ある友人が言いました。「雨の日は『悪い天気』なんて誰が決めたのか。雨の日には雨の日の良さ、晴れの日には感じられないものがあるんだよ」。▽人間の感覚とは実にいい加減なもので、思い込みによる錯覚、自分の行きたい方向にしか心は向かないものです。私の心は単に右上がりの上昇カーブを、季節だけでなく、人生にも求めていることに気づきました。▽「秋雨前線が停滞し・・・」天気予報が連日雨の予報を届ける季節です。停滞する秋雨が山を紅色に染め、大地の肥やしを作ります。「停滞」から生まれるものに目を配りながら、これからの季節を過ごしたいと思います。

企画観光課広報情報係 大桃英樹

【訂正とお詫び】

広報みなみあいづ9月号で誤りがありました。した。

【まちの文芸】

×置き場所を忘れしばかりにこ小半日慌てふためき指環を探す

○置き場所を忘れしばかりに小半日慌てふためき指環を探す

【誕生おめでとう】

室井隼人さんのお子さんのお名前が「琉人」となっていました。お詫びして訂正します。

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

山粧ふ逆さ磐梯湖に置く

俯きし慈母観音や蝉しぐれ

風戦ぎ馬追ひ鳴ける宿場かな

五十嵐いちお

湯田 七峰

室井津与志

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

十葉の一輪挿しに嵌りけり

葉月とはゆかしき呼び名くり返す

ソーランを踊る氏子や城祭り

岡本りつ子

馬場二三子

馬場ミヨ子

南郷俳句会 (南郷地域)

敬老日手綱引合ひ五十年

浄土より灯りたよりの新の盆

福祉課に鬼灯差しあり町役場

光子

美の里

時子

会津山口俳句会 (南郷地域)

紺碧の空の張絵か帰り花

月見草闇を引き寄せ開き初む

鰯雲ひろがりきって夕餉どき

星 絵里

星 螢草

山内 都月

鳴山短歌会 (田島地域)

職退きて後ものぐさとなりたるかふた月を経て理髪楽しむ

この夏の雨に酷暑に馬鈴薯の腐れの多し農事は厳し

朝露の晴れゆく岩間山百合の花かがやきて今年も咲けり

近藤 功

沢崎 芳子

芳賀 幸子

探訪 南会津

湯ノ花 (館岩地域)

集落の歴史

館岩の郷土史によると古くは湯の岐村、湯の入村として温泉とともに存在し、室町時代の天正3年(1534年)に温泉が発見されたが実際はもっと古くから集落とともに温泉があったとして紹介されています。現在は湯の入村がなくなり、湯の文字のついた湯ノ花の地名となっています。

現在の湯ノ花集落は湯ノ岐川沿いに旅館、民宿が20軒ほどありその他に60軒ほどの民家が川の両側に点在しており全部で80世帯の集落です。

温泉と人々の暮らし

湯ノ花には、湯端の湯・弘法の湯、天神湯、石湯の4つの共同浴場があり、湯ノ花地区で4つの組に分かれて住民が交替で365日毎日浴槽の清掃が行われています。守り続けられてきた温泉は人々の暮らしに深く浸透しています。

共同浴場は地域の社交場であり、つい最近までは老若男女にかかわらず家族同様にご近所で一緒に湯につき、毎日の出来事を語り合い、一日を振り返る場所として大切にされ

てきました。最近では各戸に風呂場も新設され、若い人は共同浴場を利用しなくなってきましたが、夕方4時ごろから4箇所の共同浴場からは住民と、時々訪れる観光客の笑い声が聞こえ、見知らぬ人との交流の場ともなっています。

集落の高台にあるかつて農村歌舞伎が行われた湯ノ花舞台から集落を見下ろすことができますが、屋根がこげ茶色で統一されており、自然景観と調和した落ち着いたたたずまいとなっています。

守り続けられてきた里の湯は住民の手によってこれからも守り続けられ、湯の文化として景観とともに後世に引継がれて行くと思います。

お湯の暮らしが引き継がれる 湯ノ花集落

